

2016 年度
法政大学大学院
政策創造研究科

入学試験要項

修士課程・博士後期課程

目 次

1	受験生の皆さんへ	2
2	入学試験について	2
3	出願までのフローチャート	3
4	募集人員	5
5	入学試験に関する各種日程	5
6	指導教員とプログラムについて	6
7	個人情報の取り扱いについて	6
8	修士課程入試要項	7
9	博士後期課程入試要項	10
10	個別の出願資格審査について	13
11	検定料・学費・奨学金等について	15
12	コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法	18
13	問い合わせ連絡先	19

提出書類の様式 1～6

1 受験生の皆さんへ

法政大学大学院政策創造研究科は、2008年4月からスタートした大学院です。本研究科では、学部組織を持たない独立大学院ならではの多様かつ柔軟なカリキュラムのもと、修士課程と博士後期課程の2つの課程を同時に開設しています。本研究科には次のような特徴があります。

■政策づくり、地域(都市)づくり、産業創出を担う高度専門職業人の育成を目指しています。

- ・3分野(経済・社会・雇用創造群、文化・都市・観光創造群、地域産業・企業創造群)にわたる9つのプログラム(人口・経済・社会・生活プログラム、雇用プログラム、地域社会プログラム、都市空間プログラム、都市文化プログラム、観光メディアプログラム、地域産業プログラム、中小企業経営革新プログラム、CSRプログラム)の中から総合的、具体的に学ぶことにより、課題解決のための創造的な発想が得られ、政策センス、政策スキル、グローバルに広がる知識、そして政策創造力が磨かれることになります。
- ・自治体や官庁と協力した実習プログラム(フィールドワーク)に参加することで、政策立案、政策実施の現場感覚が涵養できます。
- ・現在働いている方々にとって、仕事と学業との両立ができるように交通至便な都心の市ヶ谷キャンパスで平日夜間と土曜日に授業を開講します。入学時には長期履修制度の選択も可能です。
- ・政策の現場に明るい教員により入学前から入学後、修士・博士課程修了まで親身なガイダンスや指導が受けられます。
- ・地域(都市)づくりや産業創出の国際比較を目的とした、欧米やアジア諸国への視察・調査に参加することも可能です。

さあ、皆さんも政策創造のフロンティアと一緒に挑んでみませんか。奮ってのご応募をお待ちしております。

2 入学試験について

法政大学大学院政策創造研究科は、受験生が無理なく入学試験を受けることができるように1年間に複数回の受験機会を用意しています。試験方法は大きく次の2つに分かれます。入試を受ける場合は、一般入試・社会人A0入試どちらも出願前に研究科ディレクター等との面談が済んでいる事が前提となります。

出願の流れについては次頁からのフローチャートをご参照ください。

<社会人A0入試>

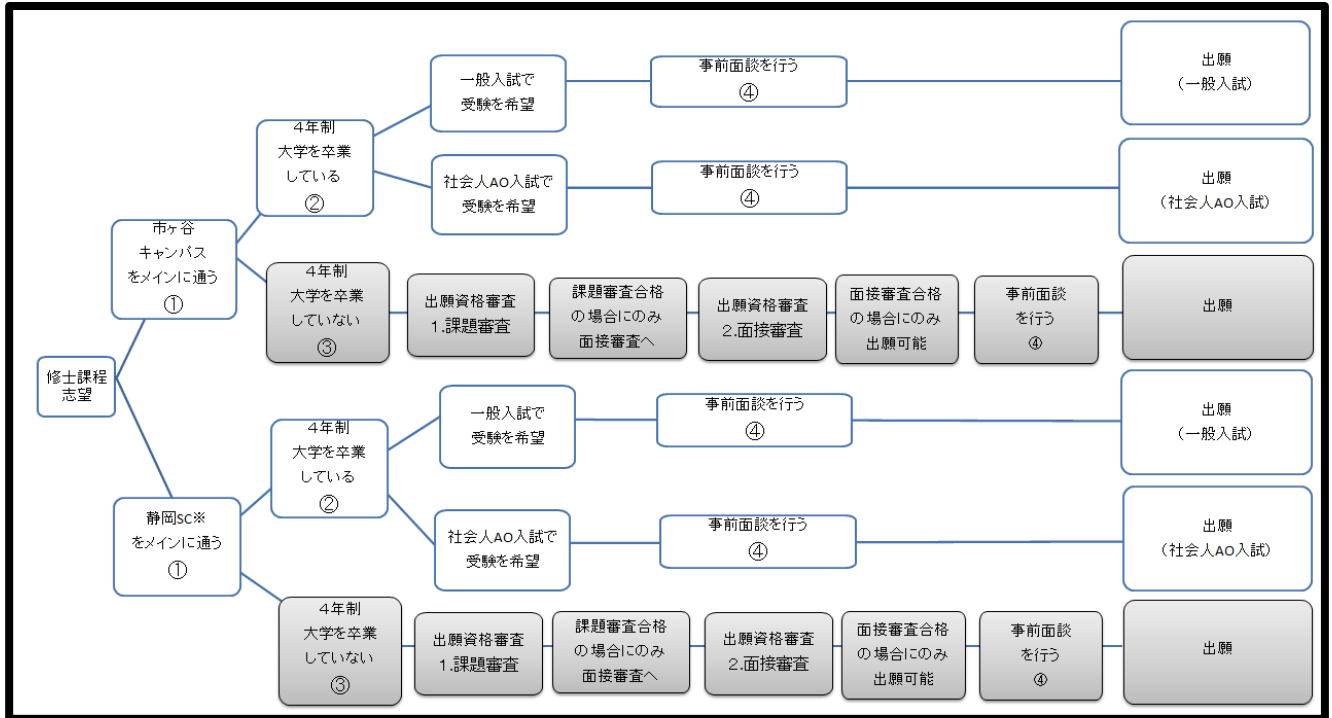
年齢が25歳以上で社会人経験3年以上の方を対象とした入学試験です。研究計画書や職務・活動等報告書等の書類審査および面接試験の結果を総合的に判断(博士後期課程においては受験論文も重視)し合否を判定します。協定等による派遣の場合を除き、所属している組織からの推薦状は不要です。

<一般入試>

日本国内外の大学の在学学生や卒業生で社会人経験が3年未満の方を対象とした入学試験です。学業成績や研究計画書等の書類審査および面接試験の結果を総合的に判断(博士後期課程においては受験論文も重視)し合否を判定します。修士課程のみ、面接試験当日に簡単な筆記試験を課します。

3 出願までのフローチャート

■修士課程

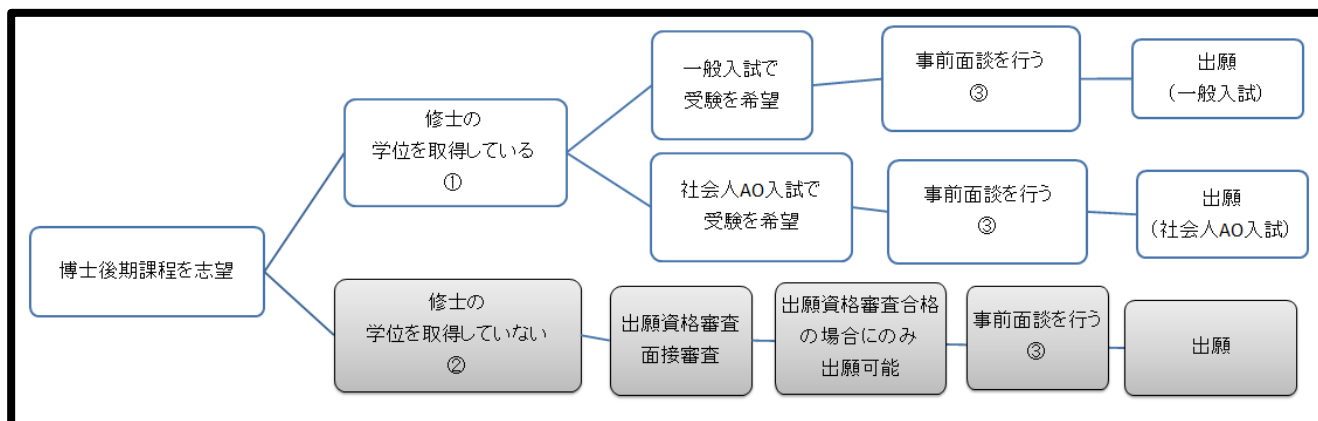


※静岡SC・・・静岡サテライトキャンパスの略。以降「静岡SC」。

■フローチャートの解説

- ①市ヶ谷キャンパスまたは静岡SCのどちらをメインに通うか検討してください。
- ②4年制大学を卒業している場合、出願資格により一般入試か社会人AO入試を受験することができます。
- ③4年制大学を卒業していない場合、出願資格審査を受ける必要があります。出願資格審査では、課題審査と面接審査を行います。課題審査では研究業績等の専門（研究テーマ）に関するレポート（8000字以上）を提出していただき研究科にて審査します。
「出願資格審査申請書」等と一緒に課題審査のレポートを期日までにご提出ください。課題審査の可否結果を後日、事務より連絡します。課題審査に合格した場合は面接審査を行いますので指定の日時・場所にて面接を受けてください。面接審査の可否結果についても後日、事務より連絡します。面接審査に合格した場合は、事前面談を経て修士課程に出願することができます。（詳細についてはp.13-14を参照。）
- ④当研究科教員（研究科ディレクター等）との事前面談を行います。事前面談を行った方のみ修士課程に出願することができます。
事前面談実施期限については、p.5を参照してください。

■博士後期課程



■フローチャートの解説

- ①修士の学位を取得している場合は、出願資格により一般入試か社会人 AO 入試を受験することができます。
- ②修士の学位を取得していない場合、出願資格審査を受ける必要がありますので「出願資格審査申請書」等を期日までにご提出ください。出願資格審査では、面接審査を行います。面接審査の合否結果については後日、事務より連絡します。面接審査に合格した場合には、事前面談を経て博士後期課程に出願することができます。
- ③p. 6 に記載されている博士後期課程の研究指導教員の内、研究指導を希望する教員との事前面談を行います。事前面談を行った方のみ博士後期課程に出願することができます。事前面談実施期限については、p. 5 を参照してください。

4 募集人員

研究科名	専攻名	修士課程	博士後期課程
政策創造研究科	政策創造専攻	社会人 AO 入試 一般入試	10 名程度
		50 名程度 ※静岡 SC 含む	

5 入学試験に関する各種日程

■市ヶ谷キャンパス 入学試験に関する各種日程(修士課程および博士後期課程、一般・社会人 AO 入試共通)

入試実施回	出願資格審査 申請期限 <該当者のみ>	事前面談実施期限	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
注意点	書類提出期限は 締切日 必着 です。	実施期限より前に 連絡をとり 面談の日程調整を してください。	出願書類は 締切日 消印有効 です。	受験票 持参のこと		入学手続書類は 締切日 消印有効 です。
第 1 回	6 月 15 日 (月)	7 月 18 日 (土)	7 月 27 日 (月) ～8 月 1 日 (土)	8 月 23 日 (日)	8 月 26 日 (水)	8 月 26 日 (水) ～9 月 1 日 (火)
第 2 回	9 月 7 日 (月)	10 月 17 日 (土)	10 月 26 日 (月) ～10 月 31 日 (土)	11 月 15 日 (日)	11 月 17 日 (火)	11 月 17 日 (火) ～11 月 24 日 (火)
第 3 回	11 月 2 日 (月)	12 月 5 日 (土)	12 月 14 日 (月) ～12 月 19 日 (土)	1 月 30 日 (土)	2 月 2 日 (火)	2 月 2 日 (火) ～2 月 8 日 (月)
第 4 回	12 月 14 日 (月)	1 月 23 日 (土)	2 月 1 日 (月) ～2 月 6 日 (土)	2 月 27 日 (土)	3 月 1 日 (火)	3 月 1 日 (火) ～3 月 7 日 (月)

■静岡 SC 入学試験に関する各種日程 (修士課程のみ、一般・社会人 AO 入試共通)

入試実施回	出願資格審査 申請期限 <該当者のみ>	事前面談実施期限	出願期間	試験日	合格発表日	入学手続期間
注意点	書類提出期限は 締切日 必着 です。	実施期限より前に に連絡して 面談の日程調整を してください。	出願書類は 締切日 消印有効 です。	受験票 持参のこと		入学手続書類は 締切日 消印有効 です。
第 1 回	9 月 7 日 (月)	10 月 10 日 (土)	10 月 19 日 (月) ～10 月 24 日 (土)	11 月 8 日 (日)	11 月 17 日 (火)	11 月 17 日 (火) ～11 月 24 日 (火)
第 2 回	10 月 12 日 (月)	11 月 14 日 (土)	11 月 23 日 (月) ～11 月 28 日 (土)	12 月 13 日 (日)	12 月 15 日 (火)	12 月 15 日 (火) ～12 月 21 日 (月)
第 3 回	12 月 14 日 (月)	1 月 16 日 (土)	1 月 25 日 (月) ～1 月 30 日 (土)	2 月 20 日 (土)	3 月 1 日 (火)	3 月 1 日 (火) ～3 月 7 日 (月)

※静岡 SC 通学者用入試は静岡市内で入試を実施します。ただし、出願者数が一定数以下の場合、試験会場を市ヶ谷キャンパスに変更させていただきます。この場合、JR 東京駅～JR 静岡駅間の往復分の新幹線回数券を受験票と共に郵送いたします。予めご了承ください。

※出願期間および入学手続期間の各金融機関窓口営業時間については、各金融機関に直接お問い合わせください。コンビニエンスストア、クレジットカードでの入金可能時間については、p. 18 記載の HP でご確認ください。

6 指導教員とプログラムについて

■ 修士課程

指導教員を選択することにより所属する創造群およびプログラムが決定されます。所属する創造群によりカリキュラムが異なります。カリキュラムについては、研究科パンフレットを参照してください。所属創造群・プログラム・指導教員の組み合わせは以下の通りとなります。

出願書類の様式2「入学志願票」等には、希望する指導教員名を記入してください。

所属創造群	プログラム名称	指導教員
経済・社会・雇用 創造群	人口・経済・社会・生活プログラム	小峰 隆夫 教授
	雇用プログラム	石山 恒貴 教授
	地域社会プログラム	高尾 真紀子 教授
文化・都市・観光 創造群	都市空間プログラム	上山 肇 教授
	都市文化プログラム	増淵 敏之 教授
	観光メディアプログラム	須藤 廣 教授
地域産業・企業 創造群	地域産業プログラム	岡本 義行 教授
	中小企業経営革新プログラム	坂本 光司 教授
	C S Rプログラム	樋口 一清 教授

■ 博士後期課程

博士後期課程の研究指導教員は、以下の予定です。

石山 恒貴 教授 、上山 肇 教授 、須藤 廣 教授
増淵 敏之 教授 、樋口 一清 教授 、高尾 真紀子 教授

修了年限等の関係で受入れることができない場合がありますので、各研究指導教員にご相談ください。

7 個人情報の取り扱いについて

出願にあたってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、「入学試験実施（志願者データ作成含む）」「合格発表」「入学手続」に関連する業務を行なうために利用します。

上記の業務は、その一部を法政大学が当該業務を委託した業者（受託業者）により行なわれる場合があります。業務委託の際、受託業者に対して委託業務遂行の目的で、お知らせいただいた個人情報の一部または全部を預けることがあります。いただいた個人情報は、受託業者に対しても適正な管理を行なうようにいたします。あらかじめご了承ください。

個人情報の管理等については、「法政大学個人情報保護規程」に基づき適切に取り扱います。

8 修士課程入試要項

【1】事前面談

修士課程に出願する方は全員、本研究科ディレクター等との事前面談を受けていただきます。

教員との面談日程を調整するため、**事前面談実施期限よりも前に**政策創造研究科事務室 (E-mail:rpd-j@hosei.ac.jp) へご連絡ください。なお、ご連絡いただきたい内容は以下の通りです。

■連絡内容

- ①氏名 (フリガナ)
- ②連絡先 (電話番号およびメールアドレス)
- ③卒業あるいは在籍中の学校名
- ④希望指導教員
- ⑤研究テーマ
- ⑥面談を希望する日時 (4つ挙げてください)

事前面談実施期限までに面談を受けていない場合、直近で実施される試験を受けることはできません。また、年度内最後の試験に間に合わない場合には、次年度以降改めて事前面談から入試を受けていただきます。事前面談は日程調整がありますので、できる限り早い段階でご連絡されることをお勧めします。

出願書類を基に事前面談を行うため、事前面談日までに出願書類をご用意いただき、当日ご持参ください。教員との面談が終わりましたら、ご持参いただいた出願書類の様式 2「入学志願票」に教員の印と事務の受付印を押します。書類は事前面談時にはお持ち帰りいただき、出願期間に再度ご提出いただきます。なお、事前面談の時点では検定料振込を行わないでください。検定料振込は出願期間にお願いします。

【2】出願資格

区分	一般入試	社会人 A0 入試
前提	以下 1. ～ 7. のいずれかに該当する者。外国人留学生は前述に加え「日本語能力検定一級」を取得している者。	以下 1. ～ 7. のいずれかに該当し、2016 年 4 月 1 日現在で、社会人経験 3 年以上を有し、25 歳以上に達した者。外国人留学生は前述に加え「日本語能力検定一級」を取得している者。
1	大学を卒業した者、および 2016 年 3 月末までに大学卒業見込みの者	
2	大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者、および 2016 年 3 月末までに学士の学位を授与される見込みの者	
3	外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2016 年 3 月末までに修了見込みの者	
4	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者、および 2016 年 3 月末までに修了見込みの者	
5	文部科学大臣の指定した者 ※専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了する場合は 2016 年 3 月末までに修了見込みも含む。	
6	大学に 3 年以上在学した者、又は外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者で、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者	
7	その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者	

※出願資格の 6～7 を利用して出願しようとする者は、「10 個別の出願資格審査について」を参照してください。

【3】試験内容

区分	一般入試	社会人 A0 入試
試験	1. 筆記試験 2. 書類審査 3. 面接試験	1. 書類審査 2. 面接試験

【4】試験会場

区分	市ヶ谷キャンパスが主な通学先となる 出願手続者	静岡 SC が主な通学先となる 出願手続者
会場	市ヶ谷キャンパス	静岡市内。ただし、出願者数が一定数以下の場合は市ヶ谷キャンパス

【5】出願手続

1. 出願書類は黒サインペンまたはボールペン等（消せるボールペン不可）、消しゴムで消せないものを使用し楷書にて記入してください。
2. 入学検定料 35,000 円は出願期間内に別紙（様式 1）「A 振込依頼書・B 振込金受領書・受験票」を用いて金融機関窓口にて納入してください。その際、窓口で必ず出納印を押してもらってください（3ヶ所）。
なお、B 振込金受領書をもって、領収書とさせていただきます。
また、コンビニエンスストアおよびクレジットカードで入学検定料を納入する場合は、p. 18 をご参照ください。
※一旦納入された検定料は、事情の如何にかかわらず返還できませんのでご注意ください。
3. 提出書類を所定の封筒により、出願期間内に政策創造研究科事務室まで郵送（簡易書留）してください。
※提出された書類は返却できませんのでご注意ください。
4. 出願は締切日消印有効とします（厳守）。出願締切日、もしくはその前日の消印となる場合は、速達簡易書留にて郵送してください。
5. 出願書類を受理し、処理が完了した段階で受験票を速達にて発送します。合わせて試験日当日の集合時間・場所をお知らせしますので必ずご確認ください。
試験日の 3 日前になっても受験票が届かない場合は政策創造研究科事務室までご連絡ください。
6. 出願資格について確認が必要な場合は、必ず出願期間開始前に政策創造研究科事務室までお問い合わせください。
7. 身体に障がいがあり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合には、出願期間開始前に政策創造研究科事務室までご相談ください。
8. 出願書類は次表の通りです。
なお、卒業した学校の都合により卒業証明書や成績証明書の再発行が不可能な証明書等の原本については、事前に事務室へ連絡の上、証明書のコピーとそのコピーが正しいことの公証書を提出することで原本に代えることができます。加えて、新たに証明書の発行が不可能であり、手元にある証明書原本が少ない方の内、返送を希望する場合は、その旨を記載したメモと、返信先住所・氏名を明記した返送用封筒に郵送料分の切手を貼り付け同封してください。

出願書類	様式	提出	注意事項
1. 受験票	様式 1	必要	・金融機関での振込の場合は出納印、 コンビニでの振込の場合は収納証明書の貼付が必要です。
2. 入学志願票	様式 2	必要	・3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3.5cm)を貼付してください。 ・写真裏面に氏名を記載のうえ貼付してください。
3. 卒業(見込)証明書 (厳封不要)		必要	・証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明するもの(戸籍抄本等)1通を添付してください。 ・外国の大学(大学院)を卒業(修了)した方は、英語または日本語の証明書を提出してください。提出が困難な場合には、大使館などの公的な機関にて、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しいことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。
4. 成績証明書 (厳封不要)		必要	・卒業証明と成績証明を一つの書式で満たす証明書がある場合は、該当証明書1通の提出で結構です。 ・GPAを表す証明書がある場合はこれを提出してください。 ・編入学・学士入学経験者はそれぞれの学校の成績証明書1通を提出してください。 ・証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明するもの(戸籍抄本等)1通を添付してください。 ・外国の大学(大学院)を卒業(修了)した方は、英語または日本語の証明書を提出してください。提出が困難な場合には、大使館などの公的な機関にて、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しいことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。
5. 写真カード	様式 3	必要	・3ヶ月以内に撮影した写真(3cm×3cm)を貼付してください。 ・写真裏面に氏名を記載のうえ貼付してください。
6. 研究計画書	様式 4	必要	・2000字程度で研究テーマ、研究目的、研究計画を詳しく記入してください。2000字を大きく下回る場合は審査・面談できません。
7. 履歴書	様式 5	必要	・3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3.5cm)を貼付してください。 ・写真裏面に氏名を記載のうえ貼付してください。
8. 職務・活動等報告書	様式 6	社会人 A0 入試志願者のみ	・職務経験や社会的活動の経験について記入してください。
9. 語学能力を証明する書類		留学生 のみ	・「日本語能力検定一級」取得を証明する書類(コピー可)を提出してください。
10. 研究論文・作品等		任意	・研究テーマに関する内容のものであれば、形式は自由です。 ・指定封筒に入らない大きさのものについては予め政策創造研究科事務室に連絡の上、別途ご郵送ください。
11. 推薦状		社会人 A0 入試志願者 該当者のみ	・各種団体等からの派遣の場合のみ提出してください。
12. 住民票 ※2012年7月9日から新たな在留管理制度が導入され、外国人登録原票ではなく住民票の提出を求めています。		日本国籍 以外の方	・市区役所、町村役場で発行される証明書本書です。 ・在留カードのコピーは認められません。 ・国外から志願する場合、短期滞在ビザで入国している場合等、「住民票」が提出出来ない場合には、パスポートの写し(写真のページとビザのページ)を提出してください。
13. 個別の出願資格審査結果について(通知)のコピー		個別の出願資格 審査合格者のみ	・「出願資格を有する」と表記されている通知文書のコピーを提出してください。

9 博士後期課程入試要項

【1】事前面談

博士後期課程に出願する方は全員、希望される指導教員等との事前面談を受けていただきます。

教員との面談日程を調整するため、**事前面談実施期限よりも前に**政策創造研究科事務室 (E-mail: rpd-j@hosei.ac.jp) へご連絡ください。なお、ご連絡いただきたい内容は以下の通りです。

■連絡内容

- ①氏名（フリガナ）
- ②連絡先（電話番号およびメールアドレス）
- ③卒業あるいは在籍中の学校名
- ④希望指導教員
- ⑤研究テーマ
- ⑥面談を希望する日時（4つ挙げてください）

事前面談実施期限までに面談を受けていない場合、直近で実施される試験を受けることはできません。また、年度内最後の試験に間に合わない場合には、次年度以降改めて事前面談から入試を受けていただきます。事前面談は日程調整がありますので、できる限り早い段階でご連絡されることをお勧めします。

出願書類を基に事前面談を行うため、事前面談日までに出願書類をご用意いただき、当日ご持参ください。教員との面談が終わりましたら、ご持参いただいた出願書類の様式 2「入学志願票」に教員の印と事務の受付印を押します。書類は事前面談時にはお持ち帰りいただき、出願期間に再度ご提出いただきます。なお、事前面談の時点では検定料振込を行わないでください。検定料振込は出願期間にお願いします。

【2】出願資格

区分	一般入試	社会人 AO 入試
前提	以下 1～5 のいずれかに該当する者。	全ての受験資格において、2016 年 4 月 1 日現在で、社会人経験 3 年以上を有し、以下 1～5 のいずれかに該当する者。
1	修士の学位または専門職学位を有する者、および 2016 年 3 月までに修士の学位または専門職学位を授与される見込みの者	
2	外国における大学院において、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者、および 2016 年 3 月末までに修士の学位または専門職学位に相当する学位を得る見込みの者	
3	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を得た者、および 2016 年 3 月末までに修士の学位または専門職学位に相当する学位を得る見込みの者	
4	文部科学大臣の指定した者	
5	その他本大学院において、修士の学位または専門職学位の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、2016 年 4 月 1 日現在で 24 歳以上に達した者	その他本大学院において、修士の学位または専門職学位の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

※上記 5 で出願をする者は「10 個別の出願資格審査について」を参照してください。

【3】試験内容

区分	一般入試	社会人 A0 入試
試験	1. 書類審査 2. 面接試験	1. 書類審査 2. 面接試験

【4】試験会場

区分	一般入試	社会人 A0 入試
会場	市ヶ谷キャンパス	市ヶ谷キャンパス

【5】出願手続

1. 出願書類は黒サインペンまたはボールペン等（消せるボールペン不可）、消しゴムで消せないものを使用し楷書にて記入してください。
2. 入学検定料 35,000 円は出願期間内に別紙（様式 1）「A 振込依頼書・B 振込金受領書・受験票」を用いて金融機関窓口にて納入してください。その際、窓口で必ず出納印を押してもらってください（3ヶ所）。
なお、B 振込金受領書をもって、領収書とさせていただきます。
また、コンビニエンスストアおよびクレジットカードで入学検定料を納入する場合は、p. 18 をご参照ください。
※一旦納入された検定料は、事情の如何にかかわらず返還できませんのでご注意ください。
3. 提出書類を所定の封筒により、出願期間内に政策創造研究科事務室まで郵送（簡易書留）してください。
※提出された書類は返却できませんのでご注意ください。
4. 出願は締切日消印有効とします（厳守）。出願締切日、もしくはその前日の消印となる場合は、速達簡易書留にて郵送してください。
5. 出願書類を受理し、処理が完了した段階で受験票を速達にて発送します。合わせて試験日当日の集合時間・場所をお知らせしますので必ずご確認ください。
試験日の 3 日前になっても受験票が届かない場合は政策創造研究科事務室までご連絡ください。
6. 出願資格について確認が必要な場合は、必ず出願期間開始前に政策創造研究科事務室までお問い合わせください。
7. 身体に障がいがあり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合には、出願期間開始前に政策創造研究科事務室までご相談ください。
8. 出願書類は次表の通りです。
なお、卒業した学校の都合により卒業証明書や成績証明書の再発行が不可能な証明書等の原本については、事前に事務室へ連絡の上、証明書のコピーとそのコピーが正しいことの公証書を提出することで原本に代えることができます。加えて、新たに証明書の発行が不可能であり、手元にある証明書原本が少ない方の内、返送を希望する場合は、その旨を記載したメモと、返信先住所・氏名を明記した返送用封筒に郵送料分の切手を貼り付け同封してください。

出願書類	様式	提出	注意事項
1. 受験票	様式 1	必要	<ul style="list-style-type: none"> 金融機関での振込の場合は出納印、コンビニでの振込の場合は収納証明書の貼付が必要です。
2. 入学志願票	様式 2	必要	<ul style="list-style-type: none"> 3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3.5cm)を貼付してください。 写真裏面に氏名を記載のうえ貼付してください。
3. 修了(見込)証明書 (厳封不要)		必要	<ul style="list-style-type: none"> 証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明するもの(戸籍抄本等)1通を添付してください。 外国の大学(大学院)を卒業(修了)した方は、英語または日本語の証明書を提出してください。提出が困難な場合には、大使館などの公的な機関にて、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しいことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。
4. 成績証明書 (厳封不要)		必要	<ul style="list-style-type: none"> 卒業証明と成績証明を一つの書式で満たす証明書がある場合は、該当証明書1通の提出で結構です。 GPAを表す証明書がある場合はこれを提出してください。 証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明するもの(戸籍抄本等)1通を添付してください。 外国の大学(大学院)を卒業(修了)した方は、英語または日本語の証明書を提出してください。提出が困難な場合には、大使館などの公的な機関にて、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しいことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。
5. 写真カード	様式 3	必要	<ul style="list-style-type: none"> 3ヶ月以内に撮影した写真(3cm×3cm)を貼付してください。 写真裏面に氏名を記載のうえ貼付してください。
6. 受験論文		必要	<ul style="list-style-type: none"> 論文(修士論文や研究論文等)および論文要旨それぞれ3部提出してください。 論文要旨は2000字以内で論文とは別に提出してください。 提出された論文は返却できません。原本を手元に残しておきたい場合や原本は出身大学にしかない等の場合にはコピーを提出してください。
7. 研究計画書	様式 4	必要	<ul style="list-style-type: none"> 2000字程度で研究テーマ、研究目的、研究計画を詳しく記入してください。2000字を大きく下回る場合は審査・面談できません。
8. 履歴書	様式 5	必要	<ul style="list-style-type: none"> 3ヶ月以内に撮影した写真(4cm×3.5cm)を貼付してください。 写真裏面に氏名を記載のうえ貼付してください。
9. 職務・活動等報告書	様式 6	社会人 A0 入試志願者 のみ	<ul style="list-style-type: none"> 職務経験や社会的活動の経験について記入してください。
10. 研究論文・作品等		任意	<ul style="list-style-type: none"> 研究テーマに関する内容のものであれば、形式は自由です。 指定封筒に入らない大きさのものについては予め政策創造研究科事務室宛に連絡の上、別途ご郵送ください。
11. 住民票 ※2012年7月9日から新たな在留管理制度が導入され、外国人登録原票ではなく住民票の提出を求めています。		日本国籍 以外の方	<ul style="list-style-type: none"> 市区役所、町村役場で発行される証明書本書です。 在留カードのコピーは認められません。 国外から志願する場合、短期滞在ビザで入国している場合等、「住民票」が提出出来ない場合には、パスポートの写し(写真のページとビザのページ)を提出してください。
12. 個別の出願資格審査結果について(通知)のコピー		個別の出願資格審査合格者 のみ	<ul style="list-style-type: none"> 「出願資格を有する」と表記されている通知文書のコピーを提出してください。

10 個別の出願資格審査について

修士課程、博士後期課程入試要項の各「【2】出願資格」末尾の※に該当する方は、以下の通り出願資格審査を行います。修士課程の出願資格審査において、課題審査に合格した方は、面接審査を受けていただきます。面接審査に合格した方は、事前面談を受けた後、出願することができます。博士後期課程の出願資格審査においては、課題審査がありません。面接審査に合格した方は、事前面談を受けた後、出願することができます。

面接審査希望日を教員と調整するため、提出書類についてはできる限り早く郵送されることをお勧めします。所定の期日（p.5 参照）までに審査を受けられない場合は、直近で実施される試験を受けることはできません。また、年度内最後の試験に間に合わない場合には、次年度、再度出願資格審査から受けていただくことになります。

入試出願書類に出願資格審査と同様の証明書の提出を求めているものがあります。代用はできませんので入試出願時にも同様の証明書を再度ご用意いただき出願してください。

提出書類の内、卒業した学校の都合により卒業証明書や成績証明書について再発行が不可能な証明書等の原本については、事前に事務室へ連絡の上、証明書のコピーとそのコピーが正しいことの公証書を提出することで原本に代えることができます。加えて、新たに証明書の発行が不可能であり、手元にある証明書原本が少ない方の内、返送を希望する場合は、その旨を記載したメモと、返信先住所・氏名を明記した返送用封筒を郵送料分の切手を貼り付け同封してください。

【1】審査方法

区分	修士課程	博士後期課程
審査	1. 課題審査 2. 面接審査	1. 面接審査

提出書類については次ページ参照。

【2】提出書類

下記項目より提出が必要なものを、p. 5 記載の提出期限内必着で郵送してください。

項目	出願書類	提出	備考
1	最終学歴の出身学校の卒業証明書	必要	・証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）を添付してください。
2	成績証明書	必要	・証明書の氏名が現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）を添付してください。
3	出願資格審査申請書	必要	・申請書は下記 URL より政策創造研究科の「出願資格審査申請書」を印刷してご利用ください。 ■修士課程用 http://www.hosei.ac.jp/gs/nyushi/yoko/shushi_yoko/index.html ■博士後期課程用 http://www.hosei.ac.jp/gs/nyushi/yoko/hakase_yoko/index.html
4	研究計画書の下書き	必要	・2000 字程度で研究テーマ、研究目的、研究計画を詳しく記入してください。書式は自由です。 ・2000 字を大きく下回る場合は審査・面接できません。
5	語学能力を証明する書類	修士課程 出願予定の 留学生のみ	・「日本語能力検定一級」取得を証明する書類（コピー可）を提出してください。
6	研究業績等の専門（研究テーマ）に関するレポート（8000 字以上）	修士課程 出願予定 の方のみ	・書式は自由です。 ・8000 字に満たない場合は、審査の対象となりません。面接も行いません。
7	その他	大学から提出を求められた者のみ	

【3】書類提出先

法政大学大学院事務部大学院課 政策創造研究科事務室 入試担当
〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-15-2

【4】面接審査

修士課程に出願予定の方の内、課題審査に合格した方は、面接審査を受けていただきます。

面接審査日について、修士課程出願予定者については課題審査に合格した方のみ、博士後期課程出願予定者については、後日通知します。

【5】審査結果

出願資格審査の結果は、後日郵送します。面接審査を受けた後の出願資格審査結果通知に、「出願資格有り」と記載のある場合に限り、当該年度内の事前面談および出願が可能となります。

11 検定料・学費・奨学金等について

■検定料

出願時に検定料として 35,000 円が必要です。

■学費

学費は下表の通りです。

学費の種類	修士課程		博士後期課程	
	自校出身者 (※1)	他校出身者 (※2)	自校出身者 (※1)	他校出身者 (※2)
入学金	135,000 円	270,000 円	0 円	135,000 円
授業料 (年額)	750,000 円	750,000 円	750,000 円	750,000 円
授業料 (半期)	375,000 円	375,000 円	375,000 円	375,000 円
教育充実費 (年額)	135,000 円	135,000 円	135,000 円	135,000 円
教育充実費 (半期)	67,500 円	67,500 円	67,500 円	67,500 円
入学時 納入金計	577,500 円	712,500 円	442,500 円	577,500 円
初年度計	1,020,000 円	1,155,000 円	885,000 円	1,020,000 円

※1:「自校出身者」は、本学の学部卒業生または、大学院修了者を指す。

※2:「他校出身者」は※1以外の者を指す。

学費の納入は春学期（4月末）・秋学期（9月末）の2回に分けて納入していただくことになります。ただし1年次（初年度）については、入学手続き時に入学金・授業料（春学期）・教育充実費（春学期）の合計金額を一括納入していただきます。残りの授業料（秋学期）・教育充実費（秋学期）については9月末までの納入となります。

■入学手続き後の学費等の返還

本学への入学手続きを完了した後に（入学時納入金を全額納入した後に）、やむを得ない理由により入学の辞退を希望し、2016年3月31日（木）までに大学が定める手続きにより届出をした者には、入学金を除く学費（授業料・教育充実費）を返還します。入学手続き等詳細は合格者に交付される「入学手続き書類」を参照してください。

■長期履修制度（修士課程）

本研究科の長期履修制度を活用した場合、通常の修了年限（2年）に必要な授業料を3年または4年において分納することが可能です。仕事と両立しながら学業にじっくりと取り組みたい社会人にとって年度あたりの授業料負担を軽減させることができます。

	授業料（年間）	授業料（半期） ＝分納時の金額	分納回数
長期履修制度 （4年選択）	375,000円	187,500円	8回
長期履修制度 （3年選択）	500,000円	250,000円	6回
通常履修（2年）	750,000円	375,000円	4回

※長期履修制度を用いた履修期間は入学手続き時に選択・確定します。

入学手続き後の申請および変更はできません。

※入学金・教育充実費の長期履修制度による分納はできません。

※教育充実費は3年目以降においても発生します。ただし金額は通常金額の1/2の額となります。

※長期履修制度を選択した者が予定の履修期間以前に修了することになった場合、通常履修時2年分の授業料との差額を一括で納める必要があります。

■奨学金

以下の奨学金制度が活用できます。

法政大学政策創造研究科奨学金【給付】

政策創造研究科修士課程・博士後期課程の学生を対象に、学業成績・人物ともに優れた学生に給付されます。出願受付は秋学期に、給付は年度末に行う予定です。なお、給付額及び採用数は、各年度の奨学金原資によって異なります。

2014年度給付額（参考）：年額100,000円

法政大学大学院奨学金【給付】

本学独自の奨学金で、学業成績・人物ともに優れていて、就学上経済的援助が必要な学生に給付されます。出願受付は4月中旬に行います。

給付額：年額200,000円　採用数：若干名

法政大学100周年記念大学院特別奨学金【給付】

募集は法政大学大学院奨学金と同時に行います。学業成績・人物ともに優れた学生の中から経済的事情を考慮して給付されます。出願受付は4月中旬に行います。

給付額：年額300,000円　採用数：若干名

地方公共団体・民間団体奨学金

不定期ではありますが、団体が奨学生を募集しています。条件については各団体により異なります。

日本学生支援機構奨学金【貸与】

日本学生支援機構の奨学金は貸与型です。返還の義務がありますので、奨学金を希望する学生は、将来の返済を念頭において出願してください。出願受付は4月中旬に行います。

出願資格	修士・博士後期課程の在学学生 ただし、下記の者は資格外です (1) 標準修業年限を超えた在学学生 (2) 収入基準額を超える者 (3) 大学院での研究に支障のあるような定職または週 21 時間以上のアルバイトに従事する者および勤務先から派遣されて在学する者。	
種類	第一種奨学金：無利子 第二種奨学金：年 3%を上限とする変動金利（在学中は無利息）	
貸与月額	第一種奨学金	修士課程 50,000 円・88,000 円から選択（2013 年度） 博士後期課程 80,000 円・122,000 円から選択（2013 年度）
	第二種奨学金	5 万・8 万・10 万・13 万・15 万円から選択

条件は変更となる場合があります。

厚生労働省教育訓練給付制度

働く人の主体的な能力開発の取り組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です（<http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/kyouiku/>）

本研究科は、当制度の指定講座となっています。

■学費ローン

国の教育ローン

日本政策金融公庫が取り扱う融資制度で、銀行よりも低い金利で融資が受けられます。契約は家計支持者と日本政策金融公庫との間で行われます。受験前から申し込むことも可能ですが、混雑時には通常よりも審査に日数を要する場合があります。お早めに日本政策金融公庫に直接お問い合わせください。

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

ナビダイヤル : 0570-008656、Tel : 03-5321-8656

URL : <http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

受付時間 :

月～金曜日 9:00～21:00、


土曜日 9:00～17:00

※日曜日・祝日・年末年始（12月31日～1月3日）はご利用頂けません。


12 コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

2016年度 法政大学大学院 コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

1 Webで事前申込み



https://e-shiharai.net/



本学HPからもアクセスできます！

★Webから以下のように情報の入力が必要です。


1. トップページ——お支払い先（大学院）を選択してください。
2. 学校選択——「法政大学大学院」を選択してください。
3. 学校案内/入学情報/注意-注意事項を確認のうえ、個人情報/取扱いについて同意してください。
4. カテゴリ選択——第1～第4選択を選び、「次へ」をクリック。
5. 基本情報入力——出願者の基本情報を入力してください。支払先を選択し、「次へ」をクリック。クレジットカードを選択した場合は、続けてカード番号等を入力してください。
6. お支払い内容確認——全入力内容が表示されますので、よろしければ「申込みを確定する」をクリック。
7. 確定——「確定」画面に通知された【番号】と【お支払期限】を確認し、選択したコンビニでお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、申込確定と同時に支払いも完了です。

※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
※番号が印刷に入力と異なる場合はその番号ではお支払いを行わず、もう一度入力し直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払期限内に代金支払がなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。→

2 お支払い

オンライン決済



※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択


カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。下記の手順に従って、「収納証明書」を印刷してください。

ネット受付店頭支払い

●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店舗端末側の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。




【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。



【オンライン決済番号（11ケタ）】

各種支払い


11ケタの番号をお持ちの方

オンライン決済番号を入力してお支払い

【オンライン決済番号】を入力

店頭端末より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。



【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

各種サービスメニュー


各種代金・インターネット受付(緑のボタン)

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。



【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Famiポートへ

代金支払い

各種代金お支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力


お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

3 出願

オンライン決済の場合

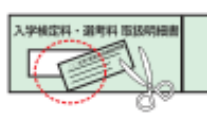
支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。

<注意>
携帯電話・スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

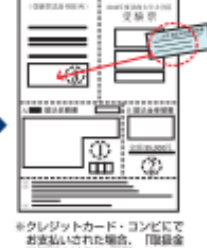


ネット受付店頭支払いの場合

【入学検定料・選考料 取扱明細書】の「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。



※「収納証明書」を発行する際には、転写紙の注意書きに「印刷・複写などを必要とする場合があります」と記載されている場合はご利用にならないでください。「収納証明書」が無く発行された場合があります。



※クレジットカード・コンビニでお支払いされた場合、「取扱明細書」は不要です。

事務手数料	●検定料の他に事務手数料が別途がかかります。	
	オンライン決済の場合 886円(消費税込)	ネット受付店頭支払いの場合 432円(消費税込)

※事務手数料は変更になる場合があります。

- 出願期間を入手要事項等でご確認のうえ、確切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払期限日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末側の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。

18

13 問い合わせ連絡先

法政大学大学院政策創造研究科入学試験に関するお問い合わせは、下記政策創造研究科事務室までご連絡ください。

法政大学大学院事務部大学院課 政策創造研究科事務室
〒162-0843

東京都新宿区市谷田町 2-15-2

Tel : 03-5228-1640 Fax : 03-5228-1643

E-mail : rpd-j@hosei.ac.jp

受付時間（授業期間）

（平日）9:00～11:30、12:30～19:00

（土曜日）9:00～12:00、12:30～18:45

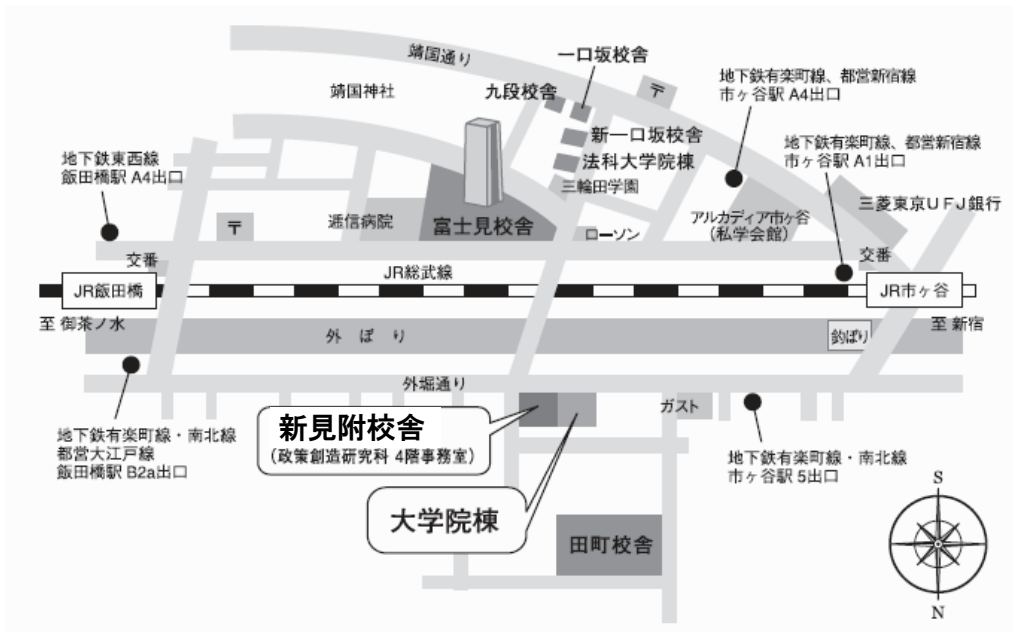
受付時間（授業期間外）

（平日）9:00～11:30、12:30～18:45

（土曜日）9:00～12:00、13:00～18:45

※日曜・祝祭日、夏季一斉休業期間および冬季一斉休業期間については窓口業務を行いません。
恐れ入りますが電話不通の際には E-mail もしくは Fax にてお問い合わせをお願いいたします。

■市ヶ谷キャンパス案内



再生紙を使用しています